

○ タイトル『千葉観光課 ハ マザー牧場』

○ 登場人物

・田宮（20代） 千葉県の外国人向けの観光課に働く青年。受け身な性格でよく物事を頼まれる体質。だが、突飛な閃きを思い付くと意気揚々とする。

・ボブ（30代） 観光課のアドバイザーとして雇われた米国人。明快な性格で何事にも乗り気。田宮と仲良く絡む。「面白ければそれでよし！」を信条にしている。

・その他（外人達）

○ あらすじ

千葉県は外国人の観光客の少なさに悩んでいた。そこで外国人向け観光を専門とする『観光課』に県は任せたが……。観光課は一番若い田宮に「マザー牧場の観光客を増やす」よう一任する。田宮はボブと試行錯誤する。ボブが「ソフトクリームも美味しいし、動物とのふれあいもあって楽しいけど、もっと刺激が欲しいね」と言う。田宮は「ならないそ、

闘牛ショーやってみよう！」と言い、とんでもない方向に！？果たして、外人ウケするのか？客足は増えるのか？

シーン一：観光課オフィス

（田宮とボブがデスクでアイデアを練つている）

田宮…（疲れた様子で）どうしよう、ボブさん。マザー牧場の観光客を増やす方法が思いつかない。

ボブ…（元気よく）田宮君、心配しないで！何か楽しいことを考えればいいさ。ソフトクリームは美味しいし、動物とのふれあいもあって楽しいけど、もつと刺激が欲しいね。

田宮…刺激か…（しばらく考えて）そうだ、

闘牛ショーはどうですか？

ボブ..（驚いた顔）闘牛ショー？それはちょっと危険じゃない？

田宮..でも、外国人観光客にはインパクトがあつて面白いかもしないですよ！

ボブ..（笑いながら）なるほど、面白いかもね！やつてみよう！

シーン2：マザー牧場

（田宮とボブがマザー牧場のスタッフと話している）

スタッフ..闘牛ショーですか？それはちょっと…（困惑した表情）

ボブ..心配しないでください！安全対策は万全にします。それに、外国人観光客には絶対にウケますよ！

田宮..（自信満々に） そうです！これは千葉
観光の大きな目玉になるはずです！

スタッフ..うーん、でも本当に大丈夫なんですか？

ボブ.. 大丈夫ですよ！ 田宮君に任せておけば
間違いありません！

シーン3..闘牛ショー当日

（観客の歓声、音楽。闘牛場の緊張感が漂う）

ナレーター..闘牛ショーが始まりました。観
客は期待に胸を膨らませ、目の前で繰り広げ
られる壮絶な戦いに目を離せません。

田宮..（ドキドキしながら） ボブさん、本当に
大丈夫でしょうか？

ボブ..（笑顔で） 大丈夫さ！ 見て、観客の反応
を！

（牛が場内に入つてくる音。観客の興奮が高まる）

外国人観光客 A：（興奮して）うわー！すごい！あの牛、大きいな！

外国人観光客 B：（笑いながら）これは本当に迫力満点だ！

（牛が闘牛士に向かって突進する音）

田宮：（息を飲む）うわっ、危ない！

外国人観光客 C：（歓声を上げて）オーレ！

外国人観光客 D：（拍手しながら）これが日本の闘牛ショーか、すごい！

（闘牛士が華麗に牛をかわす音。観客の拍手

と歓声）

田宮：（安心して）うまくかわしましたね。観客も大喜びだ。

ボブ：（満足げに）そうだね、これは間違いなく大成功だよ！

（ショーが続き、観客のリアクションがますます盛り上がる）

外国人観光客 A：（叫びながら）もっと見せて！

外国人観光客 B：（笑いながら）これは最高の体験だ！

外国人観光客 C：（カメラを構えながら）写真を撮らなきや！

外国人観光客 □..（歓声を上げて）素晴らしいショード！

（ショードが終わり、観客の大きな拍手と歓声）

田宮..（ホソとした声で）よかつた、みんな楽しんでくれてるみたいですね。

ボブ..（笑顔で）そうだね、田宮君のアイデアは大成功だよ！

シーン..：結末

（オフィスに戻る足音）

田宮..（嬉しそうに）ボブさん、観光客が増えましたね！

ボブ..（笑顔で）そうだね、田宮君のおかげだよ！これからも面白いアイデアを考えていこう！

田宮：（笑いながら）はい、次はどんなアイデアを出しでしょうかね？

（2人が笑いながらオフィスに戻る）

エンディングナレーション

千葉観光課の田宮とボブは、無事にマザー牧場の観光客を増やすことに成功しました。これからも彼らの突飛なアイデアが、千葉県の観光を盛り上げていくことでしょう。